

**【平成 28 年度第 1/四半期(28.4～6 月)中小企業景況調査報告書】**

静岡県商工会連合会（以下商工連）では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、10 商工会の会員事業所に協力依頼し、中小企業景況調査を四半期毎に実施しております。

このたび、平成 28 年度第 1/四半期（28.4～6 月）の調査結果がまとまりましたので報告します。

**1 調査概要**

調査時点：平成 28 年 6 月 1 日

調査対象業種：製造業、建設業、小売業、サービス業

調査対象：150 事業所（県内 10 商工会 1 商工会 15 事業所）

回答：150 事業所（内訳 製造業：32/32 建設業：21/21 小売業：40/40 サービス業：57/57）

調査方法：所定調査票に基づく商工会の経営指導員によるヒアリング方式

集計方法：業況/売上/仕入単価/採算/資金繰りの質問項目の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

**2 概要（トピックス）****【全体の業況は好転、しかし来期は製造業、小売業の2業種が好転を予測】**

平成 28 年度第 1/四半期（28.4～6 月）の産業全体の業況 DI（景気動向指数）は-16.3（前期-18.4、前年同期-15.0）で前期比 2.1pt 好転した。建設業、サービス業の業況が好転し、来期は製造業、小売業が好転を予測している。

**【製造業】**

業況 DI は-9.1（前期 5.9、前年同期-9.1）で前期比 15.0pt 悪化した。

前期と比べ、売上、採算、資金繰りの各 DI は悪化した。経営上の問題点としては、「生産設備の不足・老朽化」を挙げる事業所が一番多く、次いで「需要の停滞」、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が挙げられた。

**【建設業】**

業況 DI は 19.1（前期-19.0、前年同期-14.3）で前期比 38.1pt 好転した。

前期と比べ、完成工事額、採算、資金繰りの各 DI も好転を示した。経営上の問題点としては、「従業員の確保難」を挙げる事業所が一番多く、次いで「官公需要の停滞」、「民間需要の停滞」、「請負単価の低下、上昇難」が挙げられた。

**【小売業】**

業況 DI は-27.0（前期-22.5、前年同期-23.7）で前期比 4.5pt 悪化した。

前期と比べ採算、資金繰り DI は悪化した。売上 DI は好転した。

経営上の問題点としては、「消費者ニーズの変化」が一番多く、次いで「購買力の他地域への流出」、「需要の停滞」が挙げられた。

**【サービス業】**

業況 DI は-10.3（前期-18.0、前年同期-13.0）と前期比 7.7pt 好転した。前期と比べ、売上、採算 DI は悪化した。資金繰り、客単価の各 DI については好転を示した。

経営上の問題点として、「利用者ニーズの変化」が一番多く、次いで「需要の停滞」、「新規参入業者の増加」が挙げられた。

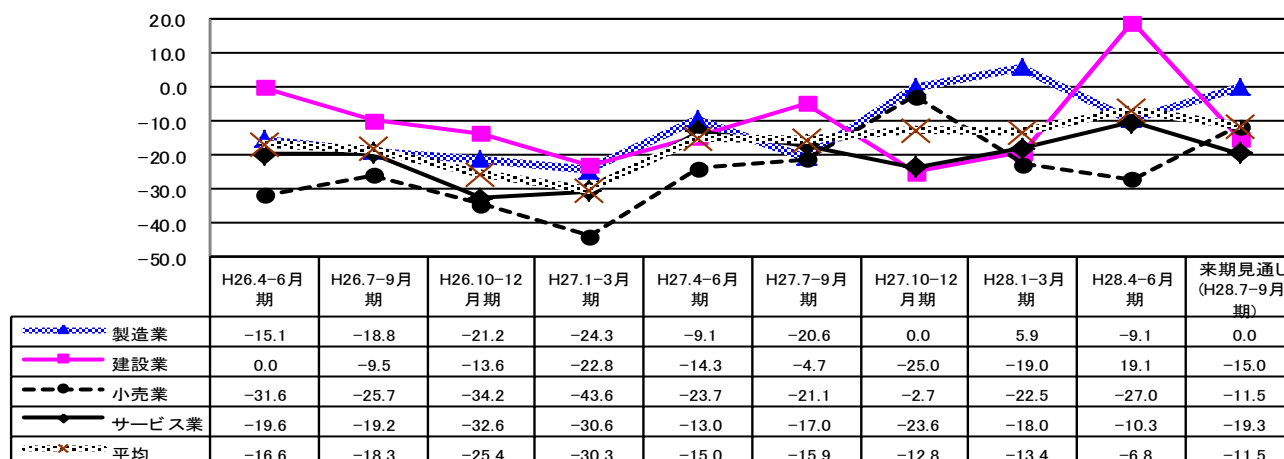
**本調査に関するお問い合わせ**

静岡県商工会連合会 経営管理課 電話 054-255-8080 [担当：豊田、吉本、福島]

※データ入用の場合はご一報下さい。

## (1)業種別業況 DI 推移表

業況DI推移表



## (2)各業種売上等に関する項目

### 製造業

期別／項目別	売上額	採算	資金繰り
H26.4-6月期	-3.0	-12.1	-21.2
H26.7-9月期	-9.3	-21.9	-12.1
H26.10-12月期	-18.7	-31.3	-9.0
H27.1-3月期	-6.1	-15.6	-3.1
H27.4-6月期	-2.8	-17.6	0.0
H27.7-9月期	-5.9	-26.4	-12.1
H27.10-12月期	2.9	-18.1	-5.8
H28.1-3月期	5.9	0.0	-5.9
H28.4-6月期	-30.3	-15.1	-31.3
来期見通し (H28.7-9月期)	-6.1	-12.1	-15.7

### 建設業

期別／項目別	完成工事額	採算	資金繰り
H26.4-6月期	10.0	-14.3	-23.8
H26.7-9月期	0.0	-19.1	-18.2
H26.10-12月期	-23.8	-42.9	-19.0
H27.1-3月期	9.1	-13.6	-13.6
H27.4-6月期	-33.4	-10.0	-10.0
H27.7-9月期	0.0	-19.0	-9.5
H27.10-12月期	-35.0	-38.1	-23.8
H28.1-3月期	-4.7	-28.5	0.0
H28.4-6月期	30.0	14.3	9.5
来期見通し (H28.7-9月期)	-9.6	-4.8	0.0

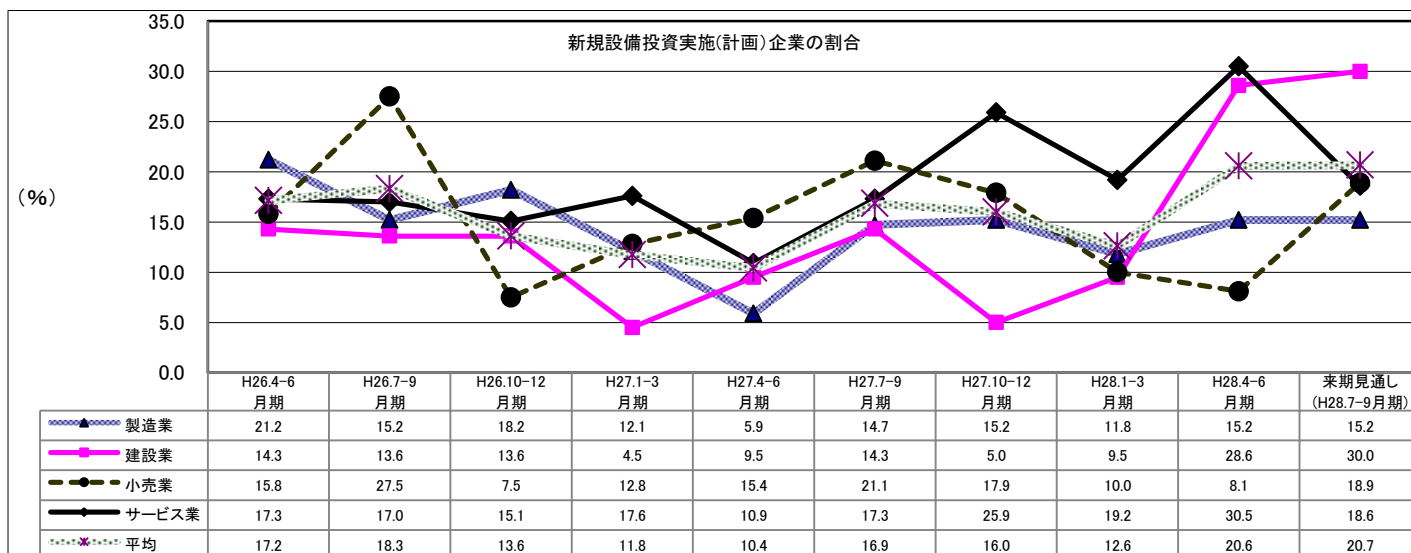
### 小売業

期別／項目別	売上額	採算	資金繰り
H26.4-6月期	-25.7	-26.3	-18.0
H26.7-9月期	-35.9	-37.5	-25.0
H26.10-12月期	-32.5	-42.5	-10.3
H27.1-3月期	-48.6	-30.7	-10.2
H27.4-6月期	-31.5	-25.6	-15.4
H27.7-9月期	-15.0	-17.5	-5.0
H27.10-12月期	-12.8	-33.3	-10.2
H28.1-3月期	-32.5	-22.5	-5.0
H28.4-6月期	-27.1	-34.3	-18.9
来期見通し (H28.7-9月期)	-13.5	-27.0	-16.2

### サービス業

期別／項目別	売上額	採算	資金繰り
H26.4-6月期	-26.9	-34.5	-17.3
H26.7-9月期	-13.2	-30.7	-5.9
H26.10-12月期	-32.1	-41.6	-20.8
H27.1-3月期	-21.6	-33.4	-11.8
H27.4-6月期	-5.7	-20.0	-7.4
H27.7-9月期	-20.0	-25.4	-16.6
H27.10-12月期	-20.0	-29.1	-20.7
H28.1-3月期	-9.4	-9.6	-28.9
H28.4-6月期	-20.4	-20.7	-12.0
来期見通し (H28.7-9月期)	-10.4	-22.8	-7.0

### (3)各業種設備投資に関する項目



#### ◇今期実施した投資

業種	投資内容(多い順)
製造業	生産設備、工場建物、車両・運搬具、付帯施設
建設業	車両・運搬具、OA 機器
小売業	販売設備、店舗、付帯施設、OA 機器
サービス業	サービス、建物、車両・運搬具、その他、付帯施設、OA 機器

### (4)各業種の経営上の問題点

製造業	1位	生産設備の不足・老朽化
	2位	需要の停滞
	3位	製品(加工)単価の低下、上昇難

建設業	1位	従業員の確保難
	2位	官公需要の停滞
		民間需要の停滞
	請負単価の低下、上昇難	

小売業	1位	消費者ニーズの変化
	2位	購買力の他地域への流出
	3位	需要の停滞

サービス業	1位	利用者ニーズの変化
	2位	需要の停滞
	3位	新規参入業者の増加

## (5)調査対象事業所のコメント抜粋

業種	地区	コメント(業況判断の背景)
製造業	伊豆	熊本の震災の影響で製造が止まっている品物があり、受注が減少。来期の見込も望めない。
製造業	富士駿東	コストダウンを求められるが、付加価値を上げて、コスト競争には入らない様にしている。
製造業	中部	引越しをし、マシニングを導入し、7月より人材も増える為、予測が不変となった。仕事の受注量は今のところ安定しているので、業況は好転となる事を期待しつつ地道に頑張っていきたいと思う。
製造業	西遠	お客様に美味しいと言われる商品を開発すれば、必ず自ずと利益がついてくると感じている。

建設業	伊豆	昨年受注した長期の工事が今期まで継続したので、工事高は増加したが、来期への見通しが立っていない。
建設業	富士駿東	認知度が増えた事により引き合いが増え、利益率の良い仕事ができる様になってきた。
建設業	中部	官庁工事(公共工事)が主力なので、地域の発注の減少が競争激化につながるので大変である。

小売業	伊豆	値段の高価な物から安価な物への切り替えが見られる事や健康志向が強くなってきている事から喫煙飲酒を控える人が多く、購入単価が低く売上が年々減少している状況である。
小売業	富士駿東	眼科医院との情報共有により、患者への良好なフォローアップが実現、医院への信頼も高まる。結果として、当店、患者、医院の3者の好循環が起きている。
小売業	中部	季節、天候に左右される来店客数と購入単価によって不安定になり、影響が大きい。
小売業	西遠	ペットボトルの茶などの普及している中、急須で入れる茶の需要低迷が続いている。顧客の高齢化と共に業況は年々悪化している。若年層へのアピールとして、入店しやすい環境を作り、新しい飲み方の提案を通して顧客の増加を図っていく。

サービス業	伊豆	新たに支店を設置予定の為、営業エリアの拡大により、売上は増加予定である。
サービス業	富士駿東	カフェを4月から1店舗増やした事により、利用客数が増えて売上が伸びている。過度なサービスをするランチサービス本が出回っている為、需要の停滞が起こっている様に感じる。
サービス業	中東遠	低料金チェーン店の進出で大変な痛手である。
サービス業	西遠	リーマンショックや震災からの回復はあるものの、消費者の節約ぶりは続いている。数字上は上向きではあるが危機感は拭いきれない。